

平成28年度事業報告書

1. 法人運営

理事会・評議員会の開催状況

<理事会>

- (1) 平成28年5月27日(金) 出席者数/現員数 7/8
議案第1号 平成27年度事業報告について
議案第2号 平成27年度収支決算について
その他
- (2) 平成28年10月4日(火) 出席者数/現員数 7/8
議案第1号 平成28年度補正予算について
議案第2号 幼保連携型認定こども園移行に伴う事項について
(イ) 定款の変更について
(ロ) 園則の変更について
(ハ) その他
- (3) 平成29年2月7日(火) 7/8
議案第1号 平成28年度補正予算について
議案第2号 定款の変更に伴う定款変更許可申請について
議案第3号 園規則の改正について
議案第4号 評議員選出、解任委員の選出について
- (4) 平成29年3月29日(火) 7/8
議案第1号 平成28年度補正予算について
議案第2号 平成29年度事業計画について
議案第3号 平成29年度予算について
議案第4号 評議員の選出について

<評議員会>

- (1) 平成28年5月27日(金) 出席者数/現員数 14/17
議案第1号 平成27年度事業報告について
議案第2号 平成27年度収支決算について
その他
- (2) 平成29年2月7日(火) 出席者数/現員数 14/17
議案第1号 平成28年度補正予算について
議案第2号 定款の変更について
- (3) 平成29年3月29日(火) 16/17
議案第1号 平成28年度補正予算について
議案第2号 平成29年度事業計画について
議案第3号 平成29年度予算について
議案第4号 内浦福祉会役員及び評議員の報酬に関する規定について

<監査>

- (1) 平成28年5月26日(木)
内浦福祉会監事による監査
- (2) 平成28年11月30日(水)
石川県健康福祉部厚生政策課指導Gによる監査

2. 施設運営

< 1 > 松波保育園 (定員 80 人)

平成 28 年度年間保育児童数	938 人
月平均児童数	78 人
定員充足率	98%

児童数内訳 () 全児童に占める割合

0 歳児	91 人 (9.7%)	保育標準時間 85 人・保育短時間 6 人
1 ~ 2 歳児	270 人 (28.8%)	保育標準時間 200 人・保育短時間 70 人
3 歳児	180 人 (19.2%)	保育標準時間 121 人・保育短時間 59 人
4 ~ 5 歳児	397 人 (42.3%)	保育標準時間 330 人・保育短時間 67 人

放課後健全育成事業

平成 28 年度年間保育児童数	273 人
月平均児童数	23 人

< 2 > 保 育

(1) 保育理念

『生きる力と喜びを共に』

- ◎ 愛し、愛される喜びのなかで豊かな自然に触れ、発見や感動を共有します。
- ◎ 一人一人に思いやりの心をもってかかわります。
- ◎ 地域の人々のふれあいをとおし、心温かくなるふるさとづくりをサポートします。
- ◎ 輪になり、助け合う時間と空間の中で、自らを高めつづけます。

※ このような保育理念を基に職員間で共通理解し、保育に当たった。

(2) 基本方針

- ◎ 家庭や地域社会と連携を図り、保護者の協力の下に家庭養育の補完を行う。
- ◎ 子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を整え、自己を十分に発揮し活動できるようにするために、健全な心身の発達を図る。 — 2 —
- ◎ 養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもった子どもの育成に努める。
- ◎ 地域における子育て支援として、乳幼児の子育てに関する相談に応じたり、助言などを行ったりする。

※ これらの基本方針を考慮し、園児や保護者、地域の人たちと関わるように努めた。

(3) 保育の目標

めざす子ども像

- ◎ 心身ともにたくましい子 (基本的な生活習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。)
- ◎ 素直で思いやりのある子 (人に対する愛情や信頼感などを育て、協調の態度を養う。)
- ◎ 意欲的で創造性のある子 (豊かな感性を育て、思考力の基礎や自主性、創造性の芽生えを培う)

※ このようなめざす子ども像を目標に、日々の保育に当たった。

(4) 保育の内容

【0歳児の保育計画および評価】

ねらい		・一人ひとりの思いを受けとめ、安心できる環境の中でゆったりと過ごす。
		保 育 内 容
養 護	生命の保持	・一人ひとりの子どもの生活リズムを重視して、食欲、睡眠、排泄などの生理的欲求を満たす。
	情緒の安定	・発達過程などを的確に把握し、応答的なふれあいや言葉かけを行う。
教 育	健 康	・清潔になることの心地よさを感じる。 ・身のまわりの世話をしてもらうことを喜ぶ。
	人間関係	・特定の保育士との関わりにより信頼関係が生まれる。
	環 境	・安心できる人及び物的環境の下で、感覚の働きを豊かにする。
	言 葉	・語りかけられることにより声を出して応えようとする。
	表 現	・聞く、見る、触るなどの感覚の働きを豊かにする。
食 育	食を営む 力の基礎	・食べることに意欲をもつ。
反 省 ・ 評 価 （ 自 己 評 価 ）	<p>・一人ひとりの健康状態の把握に努めてきた。保護者と連携をとり、日々の成長を喜びながら、無理なく保育を進め安心して生活ができるようにした。</p> <p>・途中入所児も多く、その都度一人ひとりの対応が求められたが、保育士同士連携しながら、子どもの気持ちを受け止め受容するように努めるよう心がけたが、発達に応じた遊びや活動の広がりが出来ない時があり、反省している。</p> <p>・つかまり立ちや伝い歩きなど、体を十分に動かして遊んだり、歩行での探索活動が楽しめるよう、安全には配慮していった。</p> <p>・栄養士と連携をとりながら、一人ひとりのペースに合わせた(アレルギー食の子も含め)離乳食を用意してもらい、いろいろな食品に慣れ、離乳食の完了を測ることができた。</p>	

【1歳児の保育計画および評価】

ねらい		・安心できる保育者との関係の下で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちが芽生える。
		保 育 内 容
養 護	生命の保持	・特定の保育士との信頼関係が深まり、愛着関係が育まれるように接する。
	情緒の安定	・スキンシップにより、保育士との関わりの心地よさや安心感を得るように接する。
教 育	健 康	・身のまわりの簡単な事を自分でしようとする気持ちが芽生える。
	人間関係	・友だちや保育士に興味を持ち、他児の行動を真似したり自ら関わろうとする。
	環 境	・自然や好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、好奇心をもって様々な遊びを楽しむ。
	言 葉	・話しかけややりとりの中で声や言葉で気持ちを表そうとする。
	表 現	・保育士と一緒に歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ。
食 育	食を営む力の基礎	・いろいろな食材に興味をもつ。
反 省 ・ 評 価 (自 己 評 価)	<p>・友だちに興味を持って関わりを持つようとする反面、言葉よりも先に手が出てしまい、トラブルになることもあった。保育者が気持ちを代弁し、いけないことを繰り返し伝えることで、相手に自分の気持ちを言葉で伝えようとしたり、我慢できることも増えたように感じた。</p> <p>・ごっこ遊びを通して、言葉のやり取りも増え、友だちと遊ぶことの楽しさや、思いがぶつかり合う悔しさなど様々な気持ちを味わっていた。思い通りにならない気持ちを受け止め、共感したり、仲立ちをして、相手の気持ちも少しずつ理解できるようにした。</p>	

【2歳児の保育計画と評価】

ねらい		・衛生的で安全な環境のもとで、心身ともに快適な生活を送る。
		保 育 内 容
養護	生命の保持	・生活や遊びの中で自我が育つような関わりをもつ。
	情緒の安定	・一人ひとりの気持ちを大切に受け止め、安心して過ごせるように信頼関係を築いていく。
教育	健康	・自分でできたことに喜びを感じ、援助されながら簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
	人間関係	・生活の中で交代する、順番を待つなどの決まりがあることを知る。
	環境	・自然とふれ合う中で、好奇心や探究心が生まれてくる。
	言葉	・言葉が豊かになり自分の思いや欲求を言葉で表し、言葉でのやりとりを楽しむ。
	表現	・気の合う友だちや保育者と一緒に模倣遊びやごっこ遊びを楽しむ。
食育	食を営む力の基礎	・意欲的に食べるようになる。
反省・評価 （自己評価）	<p>・基本的な生活習慣の獲得に個人差は見られたが、個々に合った援助を行い、自分でできた時には、大いに褒め自信がもてるようにした。</p> <p>・園周辺の散歩や城址公園の散策などの戸外活動を取り入れ、自然とふれあう中で四季折々の自然の変化を肌で感じるにより、子どもの関心を高めることが出来た。</p> <p>・思ったことを言葉で表現したいという気持ちを大切にし、丁寧に応答していくことでやりとりの楽しさを味わえるように援助した。</p> <p>・子ども一人ひとりとのふれ合いを大切にし、心の絆や健康管理など配慮してきたことで、子どもは保育園を楽しみ、自分を主張しながらも友だちとのかかわりを広げることができた。</p>	

【3 歳児の保育計画と評価】

ねらい		・保育者や友だちと遊ぶ中で、自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現する。
		保 育 内 容
養 護	生命の保持	・基本的な生活習慣を身につけられるように援助する。 ・運動機能が高まるようにする。
	情緒の安定	・主体的な活動を促す環境を構成し、探索意欲が高められるように見守る。
教 育	健 康	・身のまわりを清潔にし、生活に必要な活動を自分でしようとする。
	人間関係	・友だちと簡単なルールのある遊びをする中でルールを守れる。
	環 境	・身近な動植物に親しみを持ち世話をすることで生命の尊さに気付く。
	言 葉	・友だちの話を聞いたり保育士に質問したり、興味を持った言葉によるイメージを楽しむ。
	表 現	・いろいろな素材や用具に親しみ、友だちと工夫して遊ぶ。
食 育	食を営む力の基礎	・食べることの楽しさを知る。
反 省 ・ 評 価 （ 自 己 評 価 ）	<p>・いす取りゲームやフルーツバスケットなどの簡単なルールのある遊びを取り入れることで、ルールを守って遊ぶという経験をし、友だちと一緒に過ごす心地よさにつながったように思う。</p> <p>・箸の持ち方やハンカチの包み方などわかりやすく手本を見せ、子どもと一緒にする気持ちでできたことをほめながら繰り返しやり方を伝えていくことで、意欲的に取り組む姿が見られた。</p> <p>・言葉で表現しようとする気持ちを大切にし、保育者が必要に応じて言葉を補いながら子どもの会話に耳を傾けて共感することで、会話する楽しさが味わえたのではないと思う。また、人前で楽しかったことや経験したことを発表する機会を多く持ち、人前で堂々と自分の思いを伝えることができるようにした。</p>	

【4歳児の保育計画と評価】

ねらい		・保育者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げ集団としての行動がてきよようになる。
		保 育 内 容
養護	生命の保持	・運動量が増し活発に活動できるように配慮する。
	情緒の安定	・多様な経験を通し自己肯定感を育み、自信や保育士への信頼を得られるようにする。
教育	健康	・自分の身体に関心を持ち、異常を感じたら自分から保育士等に知らせる。
	人間関係	・友だちと共同で使う物を大切に使いながら、楽しく遊ぶ経験をする。
	環境	・身近な物や事象に興味をもって関わり、考えたり試したりして工夫して遊ぶ。
	言葉	・保育士や友だちとの会話を楽しみ、相手に伝わるように話す工夫をする。
	表現	・表現する喜びを感じ、友だちとひとつのものを作り上げる楽しさを味わう。
食育	食を営む力の基礎	・食べることにより、全ての命の大切さを知る。
反省・評価 （自己評価）	<p>・年中児になり新たに長寿園慰問や敬老会、松波ふれ愛会の方との交流会など、地域の方と交流する機会を体験する子ども達に、人とのかかわる楽しさを感じてほしいと願いながら活動をすすめた。初めて長寿園慰問を体験した子の中には恥ずかしがって普通の姿を出せない子もいたが、回数を重ねることでだんだん笑顔がひろがるようになっていったと思う。一回きりで終わらせずに継続する大切さを実感した。</p> <p>・同年齢や異年齢の友だちとかかわる中で、自分の思いが通じない場面でトラブルが生じることも度々あった。両者の気持ちを受け止めながら、互いに相手の気持ちを考えたり泣くばかりではなく自分の気持ちを伝えられたりするように援助するようにした。</p>	

【5歳児の保育計画および評価】

ねらい		・生活や遊びの中で、一つの目標に向かい力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わう。
		保 育 内 容
養護	生命の保持	・健康に関心を持ち、生活に必要な習慣を身につけられるようにする。
	情緒の安定	・生活リズムに応じた活動内容の調和を図り休息が取れるようにする。
教育	健康	・自主性や自立心の育成を行い、病気予防への関心を持つ。
	人間関係	・遊びや行事を通して友だちを応援したり、力を合わせることの大切さを知る。
	環境	・生活や遊びの中で簡単な標識や文字などに関心を持つ。
	言葉	・人の話を聞いたり、身近な文字に触れたりして言葉への興味を広げ伝える。
	表現	・自分のイメージしたことを色々な方法で表現して楽しさを味わう。
食育	食を営む力の基礎	・三色表に興味を持ちながら食事をする。
反省・評価 （自己評価）	<p>・子ども達が興味を持って取り組めるような活動や方法を探りながら、保育者も一緒に参加し取り組んできた。やり遂げる喜びや友だちと活動する楽しさを味わう姿が見られるようになり、いろいろな経験を重ねながら子ども達は自信へとつなげていった。一人一人に応じた保育者の励ましや認め言葉がとても大切であることを感じた。</p> <p>・4月当初は文字や数字に関心がなかった子も、生活の中でさりげなくふれる機会を作るように心がけた。そして絵本や月刊誌を見たりゲーム遊びを楽しんだりするうちに自然と興味が深まっていったように思う。小学校との交流を行ったことが期待や意欲につながり、さらに関心が高まっていった。</p> <p>・子ども達の声に耳を傾け、一人一人の会話のやりとりを大切にしながら、聞いたり、感じたことを言葉に表すことの大切さを知らせた。</p>	

活動内容の実践報告

子ども達が明るく和やかな雰囲気の中で、友だちと一緒に楽しみながら、その日の食材を見たり3色ボードを活用し、食への関心・意欲が高まるよう進め、さらに保育者・給食担当者や地域の人達との連携をとりながら家族や友だちと楽しく食事をし食育の活動を工夫していきたいと保育にあたった。

また、昔から伝わる伝統行事、豊かな自然に目を向け、いろいろな体験を通して、人とのかかわることの楽しさ、面白さを味わえるように取り組んでいきたいと活動を広げていった。

★各クラスの実践内容

さくら組（0, 1, 2歳児）

- できるだけ子どもたちが、意欲的に食事を楽しんで食べられるような雰囲気作りに心がけた。また食材にも興味を持てるように、献立を見ながら、どのような食材が入っているのか問いかけ、話をしたり働きを分かりやすく知らせた。
- 散歩では、地域の方々と出会うこともあり、保育者が率先して挨拶したり会話をする姿を見せることで、子ども達も地域の方に親しみを持って、自ら挨拶することも増えた。
- 5月にミニトマトやきゅうりに苗植えを実施。その後、野菜の生長を観察、収穫する。自分たちの育てた野菜が大きくなり、赤くいろづいていくことや収穫した野菜のにおい、手に取った感触、味など「見て・触れて・食べる」経験を通して子ども達の食への関心が高まったように思う。また、2月にはクッキングを企画し、子ども達が好きな粘土遊びと雪あそびで作った雪だるまをイメージして「雪だるまだんご」を作る。クッキング体験は、食への興味・関心はもちろんのこと、進級への期待感も同時に持つことが、できた活動だった。
- 一年間を通して、城址公園の散歩を中心に自然の中での戸外活動を積極的に行うことができた。最初は、なかなか登ることのできなかつた坂道を一步、一步子ども達の足でしっかりと登っていく姿に成長を感じ、保育参観での活動に取り入れたり、連絡帳で知らせたりするなどして、保護者とも成長の喜びを共有できるよう心がけた。

たんぽぽ組（3歳児）

- 当番の子が朝、調理室に行き、その日に使われる食材を見たり触れたりし、保育室に戻ってきてから三色ボードに食材のマグネットを分類して貼った。食べ物と体の関係について繰り返し伝えることで、3歳児なりにすこしずつ分ってきたようで、給食の時間には三色ボードを意識しながら苦手な物も食べてみようとする姿が見られた。
- 食前に当番の子がその献立を味見し、味や食感についてみんなの前で感想を発表する「お味見当番活動」を行った。当番の子は味見した感想を言葉にすることで、献立に入っている食材や味への関心が高まり、他の子どもたちも「どんな味かな?」「早く食べてみたい!」と興味を持って意欲的に食べることができた。

ほし組（4歳児）

- 恵まれた自然環境の良さを再度見直しながら活動計画を進めるようにした。同年齢のかかわりだけではなく、親子での自然体験活動や自然物を使ったままごと遊びをじっくりと楽しむ中で、子ども達の好奇心、感動の場面が多く見られるようになってきた。今後は子ども達と一緒に松波城址公園のお散歩マップを作ることを課題の一つとし、この土地ならではの良さをしるきっかけにつなげていきたい。
- 唐獅子チビッコ太鼓に取り組み始めて10年目を迎え、松波地区公民館まつりでは緑栄会の方との合同出演が初めて実現した。本物の唐獅子太鼓を親子で鑑賞する機会にも恵まれ、迫力あるこの土地の伝統文化にふれることができた。地域とのつながり、人とのつながりをこれからも継続していきたい。

ひかり組（5歳児）

- 健康な体を作るために、食事が大切な役割を持つことを知らせ、三色ボードや食べもの図鑑を利用したり、野菜の栽培クッキングを通して、食への関心が高まるようにした。
- 身近な人々との交流やふれあいの機会を大切にしながら、保育者が仲立ちとなるよう努めてきたことで、子ども達はいろいろな人への親しみや感謝の気持ちを表すようになったように思う。



～地域と共に・交流・食育～

それぞれの年齢で自然とかかわりクッキングや食に関する活動を体験して食の大切さや食文化を知ったり、地域のいろいろな人に支えられながら伝統文化に触れたり、体験を重ねることで、自信につながっていったように感じる。これからもいろいろな友だちと一緒に遊び、楽しさを共有し、地域のお年寄りの方とふれあいながら、発見や感動を味わえるような活動を工夫していきたいと思います。

<3> 特別保育の実践報告

(1) 放課後児童クラブ

・小学校低学年を対象に学校の放課後、宿題をしたり、友達とかかわりながら遊ぶ様子を見守ったり、一緒に遊んだりして楽しく過ごした。

(2) 乳児保育

・乳児(0歳児)の年間延べ児童数は91人で、月平均7人でした。

(3) 延長保育

・開園時間(午前7時～午後6時)を超えて30分以上の延長保育を実施した。延長時間内の平均対象児童数では 保育標準時間利用者は8人、短時間前利用者は3人、短時間後利用者は9人でした。

尚、土曜日の開園時間は午前7時～午後5時15分でした。

(4) 一時預かり事業

・未就園児の保護者の病気や介護、冠婚葬祭、リフレッシュ、里帰り出産等の理由により、一時的に保育が困難となった乳幼児を対象に預かり保育をした。年間延べ利用児童数は155人でした。

(5) マイ保育園登録事業

・登録者数は16名 無料券を利用した一時保育の利用件数は27人でした。

(6) マイ保育園地域子育て支援拠点化推進事業

・子育て支援コーディネーター4名が中心に、利用者10名の支援プランを作成した。支援プラン策定件数は87件で、計画的かつ継続的なサービスを行った。地域連携では、役場 健康福祉課、保健師による乳幼児期の感染症に関するお話やクリスマス会等を開催するなど、利用者に育児体験や育児支援、育児相談を実施した。

(7) パパママ子育て塾事業

- ・育児に不安を持つ母親に実際に保育園で保育体験をしてもらい、育児のノウハウを学ぶ機会を提供し、親の子育て力の向上を支援する目的である。延べ受入回数は9組35回でした。事業内容は、年4回の子育てひろばを実施し、ベビーマッサージを体験したり、フォトフレーム作り、離乳食教室など、子育てをしている保護者同士が集まり、みんなで語り合える場を設けることで、より保護者の孤立感を軽減する取り組みができたように感じた。

<4>給食

(1) 3歳未満児	児童1人月額	6,700円
(2) 3歳以上児	児童1人月額	4,500円

<5>職員配置

(1) 園長	1名
(2) 副園長	1名
(3) 専任主任保育士	1名
(4) 主任保育士	1名
(5) 保育士	11名
(6) 栄養士	1名
(7) 調理員	2名
(8) 放課後指導員	1名
(9) 嘱託医	(内科) 升谷 一宏氏 (歯科) 高 義雄氏

<6>安全・衛生管理の確保

(1) 避難訓練	4/19 (合図) 5/25 (合図) 6/24 (火災) 7/8 (石川県一斉防火訓練) 8/29 (火災) 9/21 (風水害) 10/24 (総合) 11/25 (地震) 12/26 (不審者侵入対応訓練) 1/25 (大雪) 2/24 (火災) 3/24 (地震~津波)
----------	---

(2) 幼児交通安全教室 6月30日(木) (石川県警察本部交通企画課)

・お話(パネルシアター)

『マモル君の夢は交通安全』

- ・模擬道路横断・ゲーム(おてんきな〜んだ?)
- ・体操(交通安全キラキラ体操)・みつつのお約束
- ・不審者対策(連れ去り防止の話)

10月14日(金)

・佐川急便さんの交通安全教室

- (3) 消火訓練 10月24日(月) 消火器使用による訓練
- (4) 自衛消防総合訓練 10月24日(月) 消防署の立会いにおける訓練
- (5) 消防用設備等点検 6月7日(火) 12月28日(水)
(三百苅管工) 消火器・自動火災報知設備・非常警報設備・誘導灯
消防用設備修繕 誘導灯表示板取替
自動火災報知設備 地区音響(ベル)部品取替
- (6) 遊具の点検 7/27(火)・11/27(水)
- (7) 救急用具の点検 毎月1回
- (8) 飲料水の点検 毎日 8時30分・13時30分
- (9) トイレ清掃・点検 毎日
- (10) プールの点検 使用時毎回
- (11) 調理室清掃・点検 毎日

<7> 保健管理

・身体計測	毎月1回 全園児	身長・体重
・健康診断 升谷医師	5月12日(木) 73人 11月10日(木) 72人	問診・栄養・背柱・眼・耳・皮膚 鼻及び咽喉その他
・歯科検診 高 医師	6月6日(月) 79人 12月19日(月) 77人	歯列・歯垢・咬合・虫歯の状況そ の他
・ぎょう虫検査 予防医学協会	5月12日(木) 78人	ぎょう虫検査セロファン2日法
・尿検査 予防医学協会	5月12日(木) 47人	尿検査(対象児 3歳以上児)
・職員健康診断 予防医学協会	9月27日(火) 16人	聴力検査・胸部エックス線・血圧 尿・心電図検査等
・職員健康相談 升谷医師	1月26日(木) 16人 11月下旬 17人	健康診断結果に基づいた健康管 理に関する相談 職員インフルエンザ予防接種

＜8＞修繕費（施設設備含む）

- ・ 7月 人工芝修繕工事
- ・ 10月 さくら組エアコン工事
- ・ 2月 玄関・裏入り口の門工事

＜9＞地域社会との連携

（1）第二長寿園 デイサービスの方とのふれあい交流会（4歳児）

6月28日(火)・歌、自己紹介、手話ソングを披露し、肩たたきをしてふれあいプレゼントを渡し交流した。

8月2日(火)・お年寄りの方と一緒に流しそうめんをいただいた。

12月15日(木)・お遊戯や和太鼓などを披露しプレゼントを渡し交流した。

（2）地域の人達やお年寄りとのふれあい交流会

- 7月19日(火) ・松波ふれ愛会の方との交流
- 7月23日(土) ・子ども祭り
- 9月11日(日) ・松波地区敬老会アトラクション参加（4歳児）
- 11月10日(月) ・防火パレード
- 11月13日(日) ・松波公民館まつり参加（4・5歳児）
- 12月13日(火) ・松波ふれ愛の方を招待してのふれあいお遊戯会
- 1月23日(月) ・松波中学校家庭科保育実習（3年生）

緑栄会の方による和太鼓指導および交流会

5/28(土)、6/11(土)、10/22(土)、11/12(土)

11/26(土)、12/3(土)、3/11(土)

（3）小木保育園児との交流会

8月24日(水) ・劇団小さいお城による人形劇公演の観劇

（4）小・中・高校生との交流

8月1日(月)～3日(水) ・松波中学校わくワーク体験 2年生3名参加

8月8日(月)～10日(水) ・松波中学校わくワーク体験 2年生2名参加

7月27日(水)～29日(金) ・飯田高等学校インターンシップ 1名参加

8月22日(月)～24日(水) ・飯田高等学校インターンシップ 1名参加
2月13日(月) ・保小交流会

<10>保護者との連携

(1) 個人懇談

2月23日(木) (個人面談 3歳児)
2月21日(火)・3月9日(木) (個人面談 5歳児)

(2) 保護者会(役員)

4月15日(金) 役員会(保護者会費決算報告・年間行事等)
9月15日(木) 役員会(運動会について)
10月1日(土) 運動会の準備および後片付け
3月25日(土) 茶話会(5歳児保護者)

(3) 図書委員会

7月13日(水) 絵本の整理・(活動について・すみれ文庫について)
11月8日(火) 絵本の修繕・新刊図書のラベル貼り

<11>連携教室

10月5日(水) 母子推進委員によるおはなし会

<12>園児に対する支援

ア 保育課程の作成
イ 指導計画の作成
ウ 個別保育経過記録(未満児)・個別発達記録(以上児)の作成
エ 食育計画の作成
オ 保健計画の作成
カ 保育要録の作成と小学校への送付

<13>会議の開催

(1) 全体職員会議

毎月1回、行事予定を決定し、各クラス・各委員の活動について提案や報告また研修報告など行った。

(2) 保育課程、指導計画の立案、保育内容、自己評価などについては毎月1回、年齢毎にまた、職員間で検討した。

(3) 総務委員会

毎月1回、運営のための企画や立案について検討した。

(4) 栄養管理部門運営委員会

毎月1回、食事に関する献立や栄養面、食育について検討した

<14>職員研修

◎園長

10月17日～20日 全国保育所 理事長 所長研修会

◎副園長

5月21日 石川県社会福祉法人経営者協議会（金沢市）
7月14日・15日 東海北陸保育研究大会 石川大会
10月25日 幼保連携型認定こども園申請書類提出（金沢市）
2月28日 奥能登総合労働基準協会 理事会

◎保育士

- 4月16日 平成28年度石川県保育士会総会（金沢市）中谷
- 5月10日 保育を考える研究集会の打ち合わせ（七尾市）大黒
- 6月3日 石川県保育士会フレッシュセミナー（七尾市）中谷
- 7月7日・9月7日・11月15日・1月11日・3月8日
石川県保育士会理事会（金沢市）中谷
- 6月13日・11月9日 初任者研修 指導保育士（輪島市）中谷
- 4/11・25 5/17 6/10 8/25 10/19 11/22 12/19・26 1/6・18・25
2/7・23 3/6・21 能登町保育士会研究委員会 太田・新村
- 7月14・15日 東海北陸保育研究大会 石川大会 中谷・新村
- 8月4日 第36回保育を考える研究集会（和倉）太田
- 8月25・9月9日 保育士会実践向上セミナー（野々市市）中谷
- 8月23日～26日 幼稚園教諭特例制度講座（金沢市）水口
- 8月31日 児童福祉施設給食等担当者研修会（金沢市）中間
- 9月1日 認定こども園説明会（金沢市）中谷
- 9/12・20・27 10/4・11・18・27 11/1
放課後児童支援員研修（羽咋市）酒谷
- 10月24日 社会福祉法人改正に関する説明会（金沢市）平田
- 10月29日 園内研修 金城大学短期学部 和泉美智枝氏
（松波・小木保育園職員参加）
- 11月30日 絵本センターのつどい（金沢市）辻本
- 1月5日 保育中堅職員研修会（金沢市）新村
- 1月11日 石川県保育実践研究発表会 事前打ち合わせ会 徳田
- 1月19日 石川県保育実践研究発表会（金沢市）徳田・中谷
- 3月7日 幼児教育に関するフォーラム（金沢市）新村・中谷
- 2月29日 乳幼児交通安全指導員養成研修会（金沢市）折坂
- 3月11日 保育現場実践力向上事業報告会（輪島市）
太田・新村・折坂・中谷

＜15＞年間行事の実施報告

別紙Aに記載

＜16＞職員福利厚生

- (1) 社会福祉施設相互保険の加入
- (2) 慶弔規程の適用
- (3) 職員互助会の運営

3・その他

1) 指導監査など

- (1) 平成28年8月5日(金)保健所による指導
- (2) 平成28年11月30日(水)
- (3) 石川県健康福祉部厚生政策課指導グループによる指導

別紙A 年間行事 実施報告

4月 1日 入園式

12日 お花見遠足（2・3・4・5歳児）

秋吉菜の花畑散策（5歳児）

21日 新入園児歓迎会

5月12日 健康診断

20日 全国訪問お話隊

24日 いちご狩り

6月 4日 ファミリー参観（3・4・5歳児）

6日 歯科検診

25日 保育参観（さくら組）

28日 長寿園慰問（4歳児）

30日 交通安全教室

7月 7日 セタの集い

19日 松波ふれ愛の方との交流（4・5歳児）

23日 子どもまつり

27日 プール開き

29日～30日 つくし組キャンプ

8月2日 長寿園 流しそうめんご招待（4歳児）

4日～5日 お泊り保育（5歳児）＜少年自然の家＞

19日～20日 お泊り保育（4歳児）

24日 人形劇観劇「小さいお城」

9月 11日 松波地区敬老会アトラクション参加（4歳児）

27日 職員健康診断

29日 運動会予行練習

10月 1日 運動会

5日 母子推進保健委員の方のおはなし会

11日 親子バス遠足（3・4・5歳児）能登空港～ぶどう狩り

14日 佐川急便さんの交通安全

24日 総合訓練・消火訓練

27日 公開保育（自然の中で遊ぼう）

11月 1日 思いやり絵本の読み聞かせ

10日 防火パレード（3・4・5歳児）
健康診断

13日 松波公民館まつり出演（4・5歳児）

12月 1日 創立記念日

10日 お遊戯会

13日 ふれあいお遊戯会

15日 第二長寿園慰問（4歳児）

22日 クリスマス会

1月 5日 新年の集い

23日 松中3年生との交流

2月 3日 節分・豆まき

13日 保小交流会（5歳児）

18日 保育参観（3・4・5歳）

3月 3日 ひなまつり会

8日 お別れ遠足（5歳児）

9日 お別れ会

25日 卒園・修了式

茶話会（5歳児親子）

【毎月の定例行事】 身体測定・避難訓練・お誕生会・食育の日